

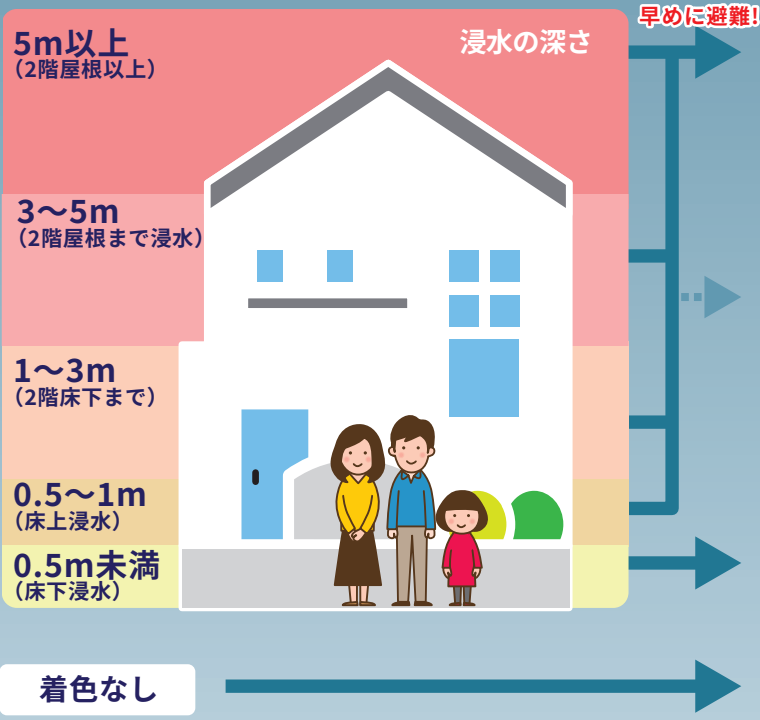
中島川水系 洪水ハザードマップ

この地図に表示されている洪水浸水想定区域や指定避難所などを、日ごろから確認しておきましょう。
自宅が色のついた範囲にある場合、河川が氾濫すると浸水する恐れがあります。
市から「避難指示」などの連絡がある時は、直ちに避難しましょう。
強い雨が降ってきた場合などは、積極的に気象情報を入手しましょう。



ハザードマップを見て、ご自宅の状況と災害時の行動を確認しましょう！

① ご自宅の浸水の状況を確認しましょう



② 災害時の行動を確認しましょう

木造の平家、2~3階建の建物に住んでいる場合
 自宅以外の安全な場所に避難
 避難所
 高台
 知人・親せき宅

すでに浸水が発生、豪雨などで外が危険な場合
 外が危険な場合、今いる場所より高い場所や丈夫な建物の上階(2階以上)へ避難(垂直避難)

自宅がマンションの上階や、浸水する深さより高い場所の場合
 自宅での避難(在宅避難)
 ※浸水が始まってからの外出や夜間の避難は危険です

※地下は危険！少しの浸水でも「扉が開かなくなる」「階段を上がれなくなる」……など、危険があります。

浸水は想定されていませんが、災害の状況により浸水が想定範囲より大きくなる場合があります。周辺の状況や気象情報、土砂災害の状況を確認しましょう。

ご自身・ご家族がいつ避難するか、情報から判断しましょう！

5段階の警戒レベル 避難を判断するための防災情報が発令

浸水の深さや建物の種類などによって、避難の仕方が違います。周辺の人と一緒に早めの避難を心がけましょう。

警戒レベル 1・2
 気象庁が発表
 ハザードマップやマイタイムラインで自分の安全確保行動を確認し、避難に備えよう。

警戒レベル 3
 長崎市が発表
 危険な場所から高齢者等は避難
高齢者等避難
 避難に時間がかかる高齢者、障害のある方、乳幼児等とその支援者は避難を開始しよう。その他の人は避難の準備を整えよう。

警戒レベル 4
 長崎市が発表
 危険な場所から全員避難！
避難指示
 危険な場所にいる人は速やかに安全確保しよう。避難所までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所へ移動しよう。

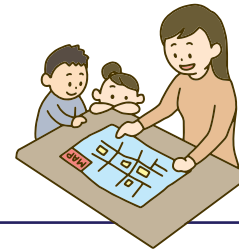
警戒レベル 5
 長崎市が発表
 命の危険
 直ちに安全確保！
緊急安全確保
 すでに災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとろう。

※警戒レベル5「緊急安全確保」は必ず発令される情報ではありません

災害時の情報の入手先を確認しておきましょう！

日ごろの備え

- ハザードマップを使って、危険箇所を確認しておきましょう
- 市や地域が主催する避難訓練に参加しましょう
- いざというときのために、非常持出品を日ごろから準備しましょう



困ったときの連絡先

長崎市役所 (代表)	あじさいコール(年中無休・8~20時) TEL.095-822-8888
消防 (災害・救急)	TEL.119
警察 (事件・事故)	TEL.110



避難所・避難場所に関する情報の入手先

避難所の開設・混雑状況	災害時に避難所の開設状況や混雑状況を確認できます	長崎市 バカンマップ <input type="button" value="検索"/>
市内避難所一覧	市内全ての避難所を確認できます	長崎市 避難所一覧 <input type="button" value="検索"/>
マイ避難所	マイ避難所シートなど災害への備えとなる情報を確認できます	長崎市 マイ避難所 <input type="button" value="検索"/>

避難情報・気象情報・災害に関する情報の入手先

避難情報	
防災行政無線	気象情報と避難情報をお知らせします NBCテレビ dボタン→自治体情報→防災・防犯情報 TEL.050-5530-9908 テレビや電話でも内容を確認できます
防災メール	防災行政無線の放送内容をメールでお届けします 登録方法 ①右のQRコードを読み取り登録する ②下記のメールアドレスに空メールを送る bousai.nagasaki-city@raidan.ktaiwork.jp その後、返信されるメールにて登録する
長崎市公式LINE	くらしのお役立ち情報はこちらから友達登録すると防災・安全情報を受け取ることができます https://page.line.me/375jkwvx
災害に関する情報	
洪水ハザードマップ	雨量情報 河川水位情報 ダム情報 長崎県河川砂防情報システム <input type="button" value="検索"/>
土砂災害ハザードマップ	河川監視カメラ映像 川の防災情報 <input type="button" value="検索"/>
洪水浸水想定区域	注意報/警報/特別警報 土砂災害警戒情報 雨量レーダー情報 など 気象庁 <input type="button" value="検索"/>
津波災害警戒区域	ながさきマップ(用途地域、危険区域など) ながさきマップ <input type="button" value="検索"/>
土砂災害関連情報など	

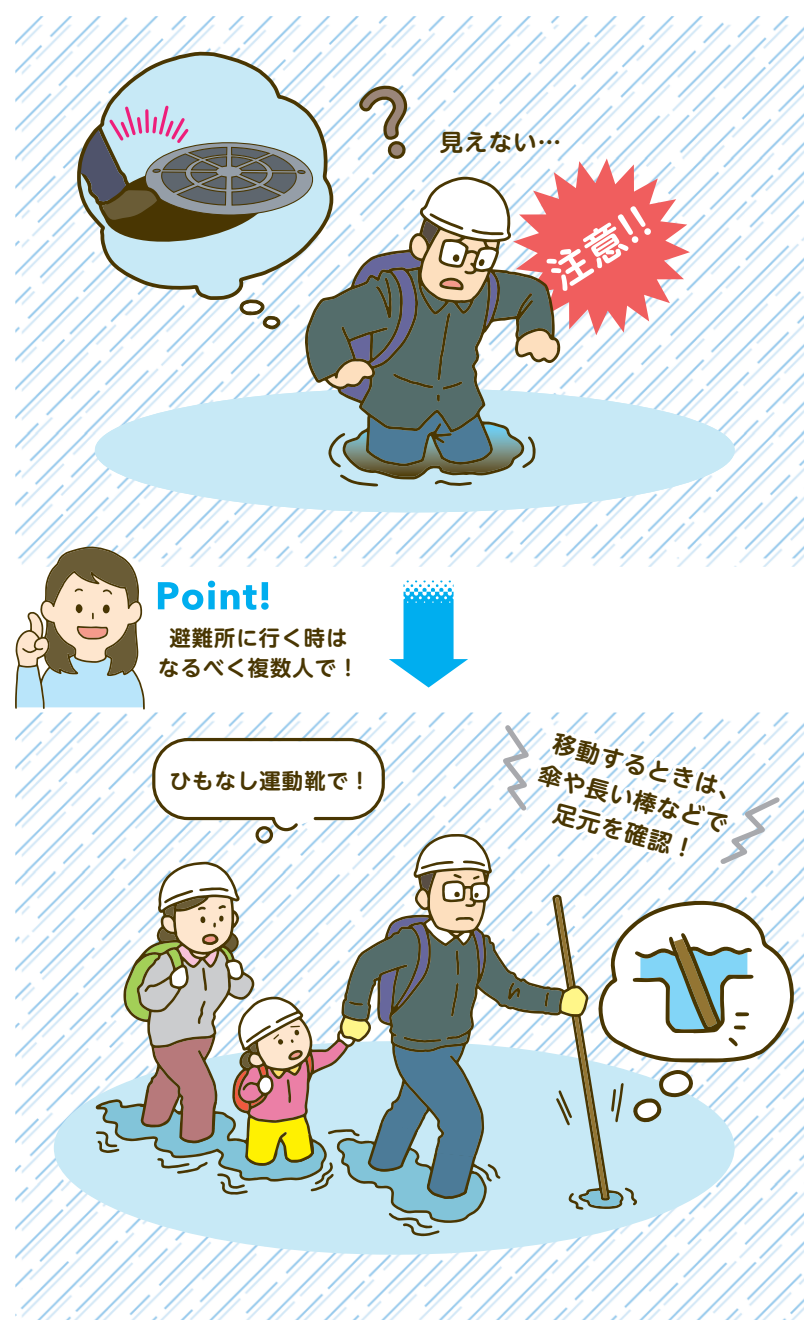
※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

発行 長崎県土木部土木防災課 電話番号095-824-1424(直通) 令和5年10月作成

指定避難所	
※避難した方々を保護する屋内施設(表中の着色施設は、浸水想定区域内)	
伊良林小学校 体育館(2階以上)	長崎女子高等学校 体育館
桜町小学校 地域学校交流センター	長崎玉成高等学校 体育館
諏訪小学校 地域学校交流センター(2階以上)	海星高等学校 体育館
上長崎小学校 体育館	小島地区ふれあいセンター
西坂小学校 体育館	仁田佐古地区ふれあいセンター
小島小学校 体育館	桜馬場地区ふれあいセンター(2階以上)
愛宕小学校 体育館	上長崎地区ふれあいセンター
仁田佐古小学校 体育館	中央公民館(2階以上)
大浦小学校 体育館	大浦地区ふれあいセンター
銭座小学校 体育館・多目的室	新興善メモリアル
桜馬場中学校 体育館	浜平町第1自治会公民館
片瀬中学校 体育館	御船蔵町上自治会公民館
長崎中学校 体育館	西山3丁目公民館
小島中学校 武道場	片瀬3丁目公民館
大浦中学校 武道場	片瀬4・5丁目公民館
梅香崎中学校 体育館	矢の平4丁目公民館
県立長崎東高等学校 第2体育館	風頭公民館
県立長崎南高等学校 体育館	聖母の騎士教会
県立鳴瀬高等学校 体育館・図書館2F	妙行寺
長崎県体育協会スポーツ合宿所	大浦保育園

指定緊急避難場所(風水害時)	
※危険な場所から一時的に避難する場所	
長崎公園	どんの山公園
西坂公園	南町公園
中町公園	仁田中央公園
環の浦公園	丸山公園
桜町公園	東山公園
立山公園	片瀬近隣公園
上小島公園	上西山公園
風頭みすみ公園	上長崎公園
麴屋町公園	愛宕中央公園
西山2丁目公園	上小島清水公園
風頭公園	

冠水している道路は、マンホールや側溝のふたが外れていても、水が濁っていて見えないため転落するおそれがあります。



避難する時の格好は？

頭を守るために
ずきんや
ヘルメットを



長袖・長ズボンで
動きやすい服装

靴は底の厚い、
はき慣れた物

中島川水系洪水ハザードマップ

※最大規模の大雨(昭和57年長崎大水害の約2倍の雨量、24時間雨量1,085mm)を想定した場合の浸水想定区域を表示しています。

①事前放流
ダムでは、台風、台風の接近などにより大雨となるが見込まれる場合に、大雨の時に多くの水をダムに貯められるよう、河川の水量が増える前にダムから放流して、一時的にダムの貯水水位を下げておく準備をしています(事前放流)。

②緊急放流(異常洪水時防災操作)
異常な豪雨により、計画規模を超える洪水が来た場合、ダム上流からの水をダムに一部貯めながら放流することで、下流に流れる水量を減らす操作を行います。ダムに貯めることが出来る水量には限界があります。このような場合、ダムの貯水量が満杯になるとダムに貯め込むことができなくなるため、ダムに流れ込んだ量と等しくなるまで放流量を増加させる操作を行います(緊急放流)。

～ダム警報局からの吹鳴～
ダムからの放流による増水に伴う危険性が増している場合、ダム警報局からサイレンを吹鳴します。警報が鳴ったら、直ちに河川から離れて、安全な場所へ移動してください。



凡例

浸水深

- 10.0m以上～20.0m未満
- 5.0m以上～10.0m未満
- 3.0m以上～5.0m未満
- 1.0m以上～3.0m未満
- 0.5m以上～1.0m未満
- 0.5m未満

昭和57年長崎大水害(浸水域)

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

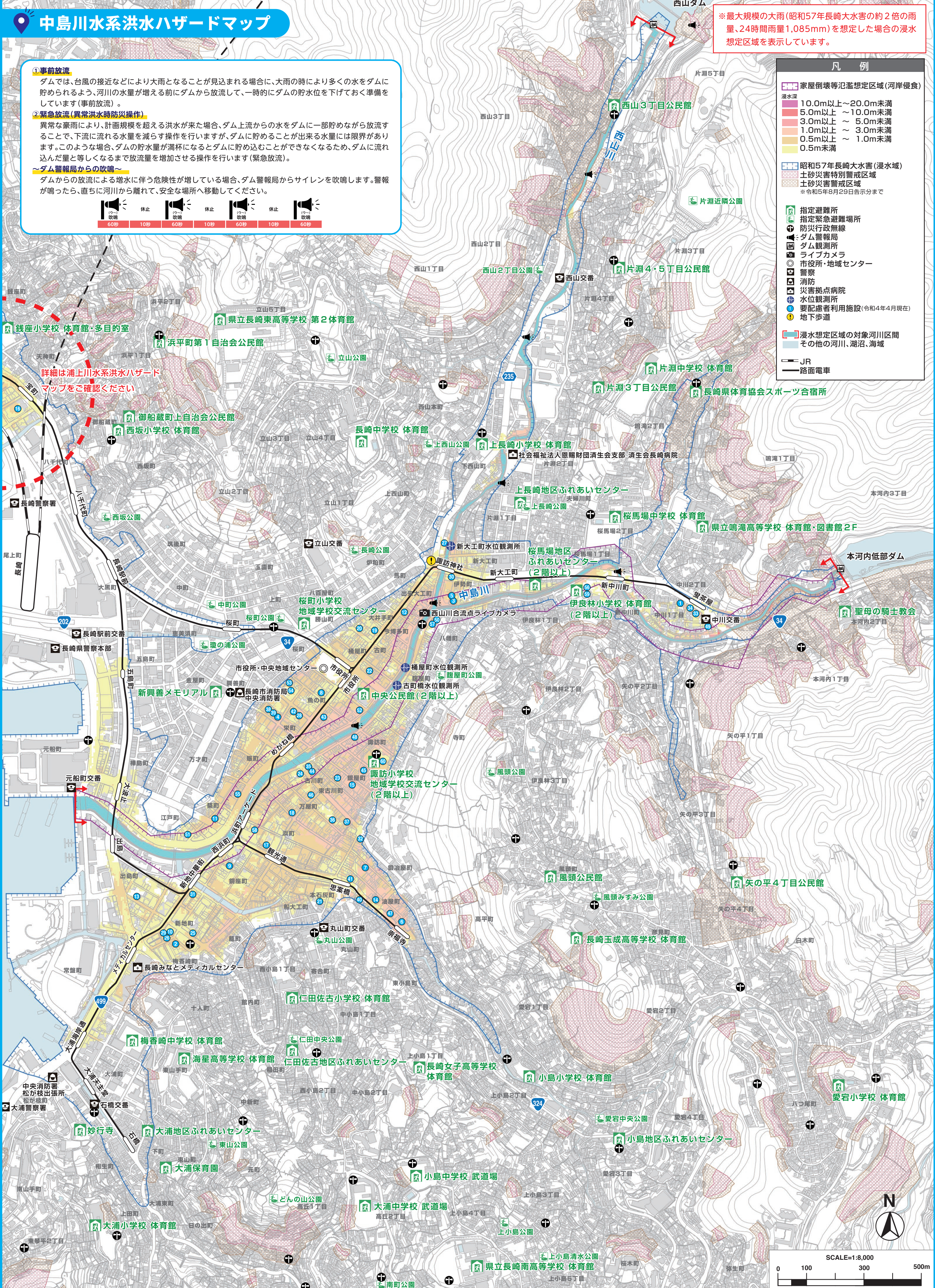
※令和5年8月29日告示分まで

指定避難所

- 指定緊急避難場所
- 防災行政無線
- ダム警報局
- ダム観測所
- ライブカメラ
- 市役所・地域センター
- 警察
- 消防
- 災害拠点病院
- 水位観測所
- 要配慮者利用施設(令和4年4月現在)
- 地下歩道

浸水想定区域の対象河川区間
その他の河川、湖沼、海域

JR
路面電車



※洪水浸水想定区域は、長崎県が防法に基づき中島川については平成30年8月31日、中島川水系西山川については令和4年7月1日に指定した洪水浸水想定区域図に基づき作成しています。
※このハザードマップは、中島川水系中島川、西山川の沿道により想定される浸水を示したものであり、この区域外においても浸水が発生する場合は、想定される浸水深と異なる場合があります。
※昭和57年長崎大水害(浸水域)は、国土交通省の災害履歴図(昭和57年7月豪雨:洪水による浸水域)をもとに、長崎市のS57長崎地区集中豪雨災害状況図(昭和57年10月)及び長崎県の中島川浦上川浸水実績図(昭和58年8月)を参考に修正して掲載しています。
※このマップには最大規模の大雨が降った際に避難可能な避難所(建物)・避難場所(広場)を掲載しております。

